

平成21年度第2回 研究底支え型助成事業 採択課題一覧

	事業者名	開始期間	事業名	事業概要
1	FCM株式会社	H21.8～	フィルム基材における次世代回路量産化技術の確立	フィルム基材においてピッチ20 $\mu$ m以下の回路を形成する量産化技術を確立する。
2	株式会社力ネカ	H21.8～	微結晶シリコン光電変換層の低パワー高速製膜	微結晶シリコン光電変換層の低パワー高速製膜技術を開発することで、薄膜シリコンモジュール生産に使用するエネルギー削減を実現する。
3	株式会社シード	H21.8～	アレルギー治療薬を持続放出するコンタクトレンズの実用化開発	ソフトコンタクトレンズと点眼液が併用できるよう、アレルギー治療薬を含有し持続的に放出する、1日使い捨てコンタクトレンズを実用化する。
4	住友化学株式会社	H21.8～	高出力リチウム二次電池用正極材の工業的製法・電極化技術の開発	ハイブリッド及び電気自動車用のリチウム二次電池向けに、コバルトを含有しない新規な正極材の工業的製法および電極化技術を開発する。
5	住友化学株式会社	H21.8～	高性能ディーゼル・パーティキュレート・フィルターの開発	高性能かつ低コストのディーゼル・パーティキュレート・フィルターの実サイズ製造技術を確立し、量産プロセスの基本設計を完成させる。
6	株式会社高木製作所	H21.8～	材料歩留り大幅向上のためのプレス加工システムの開発	高い生産性を維持しながら材料歩留りを改善し、かつ金型費も低減できる、新規なプレス加工システムを開発する。
7	大同特殊鋼株式会社	H21.8～	自動車用鋼高強度化技術の開発	熱間鍛造により製造される駆動系部品の軽量化のため、制御鍛造技術、時効硬化型非調質鋼等の高強度化技術を開発する。
8	旭化成株式会社	H21.8～	内部抵抗の小さい蓄電デバイスの開発	充放電時の電力の熱損失が少なく、かつ単位体積当たりの出力と電気容量が大きい蓄電デバイスを開発する。
9	ダイセル化学工業株式会社	H21.8～	高輝度LED用新規封止材の開発	高輝度LEDの更なる長寿命化、信頼性向上を目指し、発光素子を保護するための新規封止材を開発する。
10	パナソニック株式会社	H21.8～	エコハウス対応次世代窒化ガリウム(GaN)高速スイッチングデバイス開発	太陽光発電やLED照明の普及に伴う電力給電の交流・直流ハイブリッド化に対応するため、GaNトランジスタを使ったパワースwitchングデバイスを開発する。
11	日産自動車株式会社	H21.8～	自動車用ラミネート型リチウムイオンバッテリーの研究開発	独自開発したラミネート型リチウムイオンバッテリーを自動車向けに実用化するため、電極材料や積層構造の最適化を行い、劣化寿命のメカニズムを調査する。

12	旭化成ケミカルズ株式会社	H21.8～	n-ブテンを原料とする新規なブタジエン製造技術の開発	ナフサクラッカー、FCCなどから得られるC4留分中のn-ブテンを原料とし、酸化脱水素反応によりブタジエンを製造する新規プロセスを開発する。
13	日産自動車株式会社	H21.8～	自動車用小型、高出力、高効率モータ、インバータの研究開発	電気自動車に使用するモータ、インバータが過酷な市場環境下で使用できるよう実装技術や熱性能、各種制御の技術開発を行う。
14	株式会社山武	H21.8～	次世代型超小型圧力センサの開発	常温下の酸化膜/シリコンの活性化直接接合技術を主としたMEMS技術の応用により、既存製品の1/10以下の超小型圧力センサを開発する。
15	三菱樹脂株式会社	H21.8～	機能性吸着材革新的塗布プロセスの研究開発	吸着ヒートポンプの基幹部材である「AQSOA熱交換器」を高効率かつ安定的に自動生産する革新的な塗布プロセスを開発する。
16	株式会社日本触媒電子	H21.8～	ペーパー用マイクロカプセル及びシートの開発	高い白反射率とフレキシブル化に適した強度を有する電子ペーパー用マイクロカプセルおよびその塗布シートを、効率よく生産できる技術を確立する。
17	三菱樹脂株式会社	H21.8～	ゼオライト系吸着材AQSOAの高効率製造開発研究	水蒸気吸着材AQSOAの実生産に向け、パイロット規模の製造装置を設置し、生産効率と安定製造に関する研究開発を行う。